

# NEW TORAPACK

屋外防雨型複巻変圧器 トラパック

STB-EK5KW

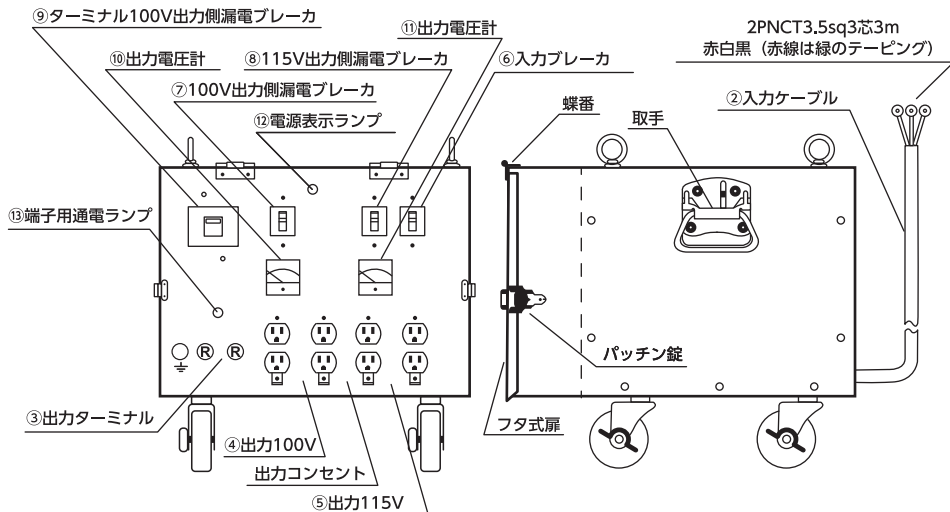
取扱説明書



この度は、トラパックをお買い上げいただき、厚くお礼申し上げます。  
ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みになり、本製品の内容と  
性能を十分にご理解の上で、適切な取扱いと保守をおこなってください。  
また、取扱説明書はいつでも取出せるよう大切に保管してください。

 日動工業株式会社

## ■各部の名称



## ■構成部品の仕様

① 内部トランス	入力電圧 単相200V 複巻F種 出力電圧 単相100V・115V
② 入力ケーブル	2PNCT3.5sq×3芯×3m 赤色(緑のテーピング)はアース線です。
③ 出力ターミナル	50A
④ 100V出力コンセント	2P15A 125V 接地付×2個
⑤ 115V出力コンセント	2P15A 125V 接地付×2個
⑥ 入力ブレーカ	AC200V/30A 過負荷保護付
⑦ 100V出力側漏電ブレーカ	出力100V側 30A/30mA
⑧ 115V出力側漏電ブレーカ	出力115V側 20A/30mA
⑨ ターミナル100V出力側漏電ブレーカ	出力100V側 50A/30mA
⑩ 出力電圧計	交流電圧計(出力側100V用)
⑪ 出力電圧計	交流電圧計(出力側115V用)
⑫ 電源表示ランプ	赤色のランプが点灯すれば通電されています。
⑬ 端子用通電ランプ	赤色のランプが点灯すれば通電されています。

## ■取扱い手順

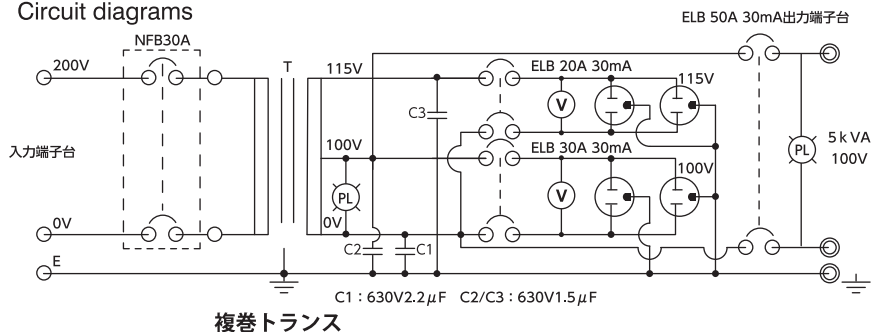
- ① 入力電圧を確認して、入力コードの黒色と白色を200Vに、赤色(緑のテーピング)をアースに接続してください。
- ② 前面とびらのパッチン錠を外し、上に開けて上部に倒してください。
- ③ 入力ブレーカ30Aを入にすると通電(PL)ランプが点灯します。
- ④ 出力ブレーカ50Aを入にすると端子用通電(PL)ランプが点灯し、100V出力端子から使用できます。
- ⑤ 出力ブレーカ30Aを入にすると100V側の電圧計が100V付近を指針し、100Vコンセントから使用できます。
- ⑥ 出力ブレーカ20Aを入にすると115V側の電圧計が115V付近を指針し、115Vコンセントから使用できます。

## ⚠ 注意事項

- ① 入力電線の接続を間違わないでください。感電する恐れがあります。
- ② アース(接地線)は必ず接続してください。感電する恐れがあります。
- ③ 入力電圧に電圧降下などない場合は、100V側の電圧計は100V付近を、115V側の電圧計は115V付近を指針します。
- ④ 入力電圧が電圧降下で電圧計の針が100Vよりも低い場合は115V側のコンセントから使用してください。
- ⑤ 1個のWコンセントから15A以上使用しますとコンセントが焼けますので、絶対に使用しないでください。
- ⑥ 1箇所ですべて15A以上使用する時は、50Aのターミナルから使用してください。
- ⑦ 安全ブレーカ(漏電ブレーカ)が作動した時は使い過ぎか、使用する機器の不具合です。原因を取除いてから安全ブレーカ(漏電ブレーカ)を入れてください。
- ⑧ 使用の際は転倒や落下の恐れのない安定した場所に置いてください。
- ⑨ 本製品に物をぶつけたり、衝撃を与えないでください。
- ⑩ 粉塵や鉄粉が多く飛来する場所では使用しないでください。
- ⑪ ガス、ガソリン等の引火物のある場所では使用しないでください。
- ⑫ 使用後は電源を切りにしてください。
- ⑬ 本製品は防水型ではなく防雨型です。雨量の多い場合は屋外で使用しないでください。
- ⑭ 本製品に異常が感じられる場合は電源を切りにしてください。

## ■内部結線図

### Circuit diagrams

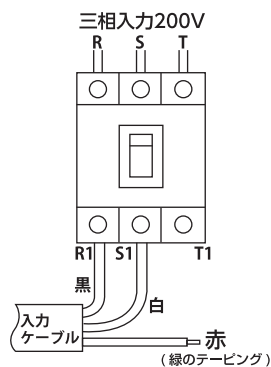


## ■定格仕様

型式	STB-EK5KW
方式	屋外型（防雨型）
出力容量	5kVA
出力電流	50A
トランス	5kVA(複巻) 入力電圧200V 出力電圧100V115V
入力ブレーカ	入力側（主回路）200V 30A
出力ブレーカ	100V出力側 30A/30mA
	115V出力側 20A/30mA
	ターミナル100V出力側 50A/30mA
コンセント	2P+E 125V15A 4個×2
出力ターミナル	100V 50A
出力メーター	AC150V計
外形寸法	W394×D454×H435mm
質量	70kg

## ■入力線接続方法

スイッチの（R1、S1）に接続してください。



赤（緑のテーピング）線はアースに接続してください。

●製品改良のため、仕様などを予告なく変更することがあります。

# 日動工業株式会社

- 本社 大阪府寝屋川市仁和寺本町1-3-2 2  
〒572-0076 TEL.072 (803) 6905 $\text{㉞}$  FAX.072 (803) 6908
- 札幌営業所 札幌市白石区菊水元町二条2-3-1  
〒003-0822 TEL.011 (871) 0577 $\text{㉞}$  FAX.011 (871) 0579
- 東京営業所 東京都江東区東陽4-8-14  
〒135-0016 TEL.03 (5683) 4010 $\text{㉞}$  FAX.03 (5683) 4021
- 名古屋営業所 名古屋市中川区松ノ木町1-3-2-2  
〒454-0848 TEL.052 (351) 3666 $\text{㉞}$  FAX.052 (352) 7558
- 大阪営業所 大阪府寝屋川市仁和寺本町1-3-2 2  
〒572-0076 TEL.072 (803) 6905 $\text{㉞}$  FAX.072 (803) 6908
- 福岡営業所 福岡市博多区博多駅南4-1-7-3 2  
〒812-0016 TEL.092 (474) 7955 $\text{㉞}$  FAX.092 (474) 6329

## サービス業務

取扱い上で、ご不明の点がありましたら、右記へお問い合わせください。